

(様式2(1))

事業所名 マイホーム芦屋

作成日: 令和 7年 5月 20日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	8	成年後見制度の利用事例が2件ある。管理者とケアマネジャーとで資料作成したが他職員へは権利擁護に関する制度についてある程度の知識をつける機会が持てていない。	職員が一定の知識が持てるよう研修等で学ぶ機会を設ける。	権利擁護に関する外部研修への参加する。	12ヶ月
2	35	事業所内での火災想定消防活動は、行っているが火災も含めた災害時の入居者の避難を想定した訓練は実施できてない。地域との協力体制も整備し入居者や地域住民の協力を得、安全性を確保していく必要がある。	災害時のために芦屋市の周辺施設への応援体制を整えておく。 また昼夜を想定した避難の経路確認を含め避難体制を整えていく。	5月21日に消防署立会いの訓練を実施予定。 グループホーム職員全員が共有できるよう伝達研修も実施していく。	12ヶ月
3	26	PDCAサイクルに基づいたケアマネジメントは実施できているが長期目標や短期目標が明確になる書式の工夫が必要である。	長期目標や短期目標が具体的に第三者(ご家族様も含め)へ向け説明 合意ができるように書式変更を行います。	書式の見直し及び変更を含めケアマネジャーとともに話し合いを行います。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。